

議長記者会見（R2.10.8）

（報告）

お集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、まず初めに、第303回定例会採決結果について御報告申し上げます。

知事提出議案53件のうち、議案21件を可決・同意・承認し、継続審査が5件、報告のみが27件でございました。

議員発議案につきましては、提出された3件のうち2件を可決し、1件が否決となっております。

議員派遣については、国内派遣1件が可決されました。

請願については、受理されました1件が不採択となりました。

続きまして、新型コロナウイルス感染症に対する対応についてでございます。

今定例会から、議場内での飛沫感染防止対策として、新たに、議長席、演壇、議席、及び執行部席に透明な仕切板しきりいたを設置いたしました。

次に、一般質問における再質問及び質疑での、執行部の自席答弁導入についてでございます。このことについては、6月30日の議会運営委員会で導入が決定され、その後、議場内へのマイクユニット及びカメラ等の放送設備の設置・調整を行ってまいりましたが、この程完成し、今定例会から実施の運びとなりました。

初めてのことでありますが、スムーズに議事を進めることができ、コロナ対策としても効果があったと考えております。

最後に、今定例会中に、新幹線・鉄道問題対策特別委員会、原子力・エネルギー対策特別委員会の2つの特別委員会が開催されており、それぞれ活発な議論が行われたと伺っております。

執行部には、本会議や委員会で出されました意見等を踏まえて、課題の解決に取り組んでいただきたいと考えております。

私からは以上でございます。

(質問)

○記者

執行部の自席答弁について、スムーズに進行でき、かつコロナ対策に効果があったとのことですが、今後新たな対策を考えているのでしょうか。

○森内議長

今定例会から始めた仕切板の設置、引き続き行っている議場内でのマスク着用、また、議場に入る議員数の調整による議席間の確保等の対策を継続することとし、新たな対策は今のところ考えておりません。

○記者

本日、議長から報告がありました菊池議員の一般質問において不適切と思われる発言があった件について内容をお伺いしたい。

○森内議長

この場で発言内容を明らかにすることはできません。

再質問中他人の私生活に関する発言があったため、後日速記録を精査し、プライバシー保護の観点から、発言を取り消し、会議録から削除した方がよいと思われる部分がある場合は、私の権限で発言取消しの措置をするために本会議場で宣告させていただいたものでございます。

あくまでも他人の私生活に関することということで御理解いただきたいと思えます。

○記者

外部から申し入れ、あるいはクレームがあったということでしょうか。

○森内議長

そういうことはありませんでした。

○記者

県議本人からの申し出ということでしょうか。

○森内議長

私が、議長権限で措置することといたしました。

○記者

議長の方から発言を問題視して、提起されたということでしょうか。

○森内議長

そうです。私から問題提起し、議員本人の御理解もいただきました。

○記者

関連質問です。改めて議場での議員の発言について注意すべきこと、あるいは議長の見解をお聞かせいただきたい。

○森内議長

これから、また、そういう事例が発生すれば、私のみならず、他の議員からの指摘など、いろいろな声を聞きながら注意していきたいと思いますが、今の段階で具体的に申し上げることはございません。あくまでも今回は菊池議員の件に限ったことでございます。